



千葉市立貝塚中学校 学校だより

校訓： 自主・創造・練磨

第1号

令和5年4月7日発行

千葉市立貝塚中学校

TEL231-7077

進級・入学の新年度のスタートにあたり

校長 山口 鉄也

4月6日の始業式で令和5年度の学校生活がスタートしました。また、本日7日には第40回目の入学式も無事に終了し、新たに211名の新入生を迎え、全校生徒620名の船出となりました。

貝塚中の生徒には、中学校生活を通じ、思い出とともに多くのことを学んでほしいと願っております。そのためには、自分の力で正しい判断をし、多くのことにチャレンジし、友人をはじめとする周囲の人との協力や、思いやりの心をもつことが大切だと思っています。

我々職員は、保護者の皆様とともに手を携え、地域の皆様のご協力をいただきながら、生徒の成長を見守っていきたくと考えております。新型コロナ禍の生活から通常によりやく戻りつつある中ですが、生徒や学校の様子でお気づきの点は是非学校にご連絡ください。どうぞ、よろしく願いいたします。

令和5年度 始業式 校長講話より

みなさん、おはようございます。いよいよ令和5年度がスタートしました。新型コロナウイルス感染拡大も、収まりつつあり、様々な活動がコロナ禍前に戻っていただけるのではないか、と考えられています。ただし、もしもの時には、これまでの経験をふまえて、昨年度のように適切に対応していきましょう。

皆さんなら、しっかりと乗り越えられるし、かりに再び苦難があっても、その中で充実した生活が送れると信じています。そして、私たち職員も一緒に精一杯頑張っていきたいと思っています。

昨年度の修了式の際に少しお話ししましたが・・・本校は、実は千葉市唯一の請願校（地域の方々の要望があって創立した学校）です。そして、開校してから今年で40年目を迎えます。節目の年として、実施していくことがいくつかありますが、何より大事なことは周年行事があるから頑張るということではなく、皆さん一人一人が目標を持ち、充実した生活をし、そして、それぞれに成長をすることだと思います。それが、学校の「発展」につながることであり、伝統を作っていくということだとも思います。

3年生の皆さんは、卒業後の自分の道につながるように、そして、2年生の皆さんは半年後には学校の中心となっていけるように、たくましく成長していただけることを願っています。

最後にお願いです。明日から、211名の新入生が入学をして、ともに生活をしていくこととなります。3年生、2年生、それぞれの立場で、新入生の新たな生活を「やさしい言葉かけ」や「行動」で導いていただきたいと思います。

令和5年度が良い形でスタートし、本校が更なる成長をとげられることを願い、始業式の式辞といたします。

※配付版の裏面には、令和5年度職員一覧を掲載してあります。